

とらっくあずまくん

バックナンバーをHPにて掲載しています♪

2020.12月発行 vol.7
有限会社トラックアズマ



Wあずまくん

本社の東奈美です。2020年も残すところ1ヶ月ほど。

全世界がウイルスという見えない敵と戦う異例の年となりましたが、我が家では長女が来春から運よく社会人になることが決まり、2000年にミレニアムベビーとして誕生した次女が20歳になり、肩の荷が少お～し軽くなる…そんな穏やかな1年だったように思います。

今回は、娘たちも大好きな絵本作家さんの作品をご紹介します。私は前職が保育士だったこともあり、今までたくさんの絵本に出会いました。保育士時代は大勢の子供たちの前で読み聞かせることがほとんどでしたが、娘が生まれてからは娘と一緒にページをめくる楽しみも増えました。

心が疲れた時には、ひとりでゆったりと黙読してほっと一息つき気持ちをリセットしたり…そんな時、私に手に取る絵本は娘たちもお気に入りの林明子さんと酒井駒子さんの作品です。

林明子さんの描く、肩ぐらいまでのサラサラの髪をちょこんと結んだ小さな女の子が、娘たちの小さい頃の姿と重なり、可愛くて、愛おしくて、懐かしくて、微笑ましくて…柔らかな安心感に包まれ、疲れて鈍感になっていた心をじんわりとほぐしてくれます。

「あさえとちいさいもくと」はお姉ちゃん（あさえ）が小さいながらも妹（あやちゃん）を健気に守ろうと必死に頑張るお話。お母さんの「銀行に行ってくるわね」というセリフ、姉妹の年齢差、お姉ちゃんの健気さ、妹の幼さ…私たち親子がモデルなのではないかと思うほど共通点が多く、読むたびに涙腺崩壊です。



他にも「こんとあき」「おふろだいすき」「おでかけのまえに」など、ワクワクとアルアルが詰まった楽しい作品がたくさんあります。

酒井駒子さんは比較的落ち着いたトーンで描かれた作品が多いのですが、私と娘たちが大好きな「よるくま」「よるくまクリスマスのまえのよる」はお母さんの愛情にほっこりしたり、星空を飛び回ったり現実とファンタジーが交差した大人も子どもも楽しめる作品です。

小学生になった次女がサンタさんに「よるくまちゃんのぬいぐるみ」をお願いした時には、サンタさんは大慌てだったと思います。なぜなら「よるくまちゃんのぬいぐるみ」なんて、どこにも売っていなかったから…。ですが、クリスマスには次女のもとに手作りの「よるくまちゃんのぬいぐるみ」がやって来ました。次女は「サンタさんって器用だね！」と大喜び。その年のクリスマス、私の目の下が「くろくま」だったことは娘たちにはナイショです。



寒い冬、おうち時間に「絵本」という選択肢を加えてみてはいかがでしょうか。読書と芸術鑑賞が同時に気軽に楽しめる、温かな癒しの時間になると思います。

↑ココが定位置です



⇒⇒ 裏面もあります ⇒⇒

こんにちは。福岡支店の竹下麻友です。

気づけばもう12月。一年があつという間に過ぎようとしていて、今年は本当に想像もしていなかった年となりました。

今年は家で過ごす時間が増え、家庭菜園で初挑戦する品目が増えました。今季は大根（家族が食べたいもの）、スナップエンドウ（自分が食べたいもの）、玉ねぎ（お隣さんからいただきものの苗）が小さな場所で犇めき合っていてまさに「蜜」状態です…！大根とスナップエンドウは10月に種から撒き葉っぱがワサワサとなってきました。大根は冬の間収穫してお鍋や煮物に、スナップエンドウは春～梅雨頃収穫してサラダにして…とまだ葉っぱの状態ですが、今からワクワクドキドキしています。

もうすぐクリスマスですね。今年は私が子供のときから好きな絵本作家さん、さとうわきこさんの絵本「ばばばあちゃんのクリスマスかざり」を参考に子供と一緒に部屋の飾りを作ってみましたのでご紹介します。ばばばあちゃんシリーズの絵本は子供のころから家にあり、とても親しみがあります。この絵本「ばばばあちゃんのクリスマスかざり」は2013年出版で、私が子供のころには無かった絵本なので図書館で見つけて初めて読みました。子供に本を読みながら一緒に飾りを作ろうと誘うと、大喜びと同時に大張り切りでした。材料は色紙、折り紙、ハサミ、ノリ、針と糸などで、家にあるものや100均で揃うものばかりです。絵本の中に作り方や、飾り方がイラストで紹介してあり、家族や友達とワイワイしながら飾ったりできます。壁に貼るときには、跡が残りにくいマスキングテープで貼っていました。



子供と一緒に作ったので、子供の自由な発想やセンスに任せたり、自分でアレンジしたり…とても楽しみながら出来ました。絵本の中に無い飾りも、インターネットやYouTubeなどで検索するとたくさん出てきます。

これからまだおうち時間が続きそうです。お部屋を楽しく彩ってみてはいかがでしょうか。

2020年も1年間皆様には大変お世話になりました。2021年は丑年です。皆様にとりましてウツシツシ…となるようなウレシイことがたくさんあり、良い年となりますように願っております。寒い日が続きます。ご自愛ください。

